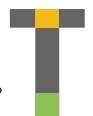




危険予知トレーニングで事故ゼロへ!
夜間の高齢歩行者



事故を未然に防ぐために、予測される危険や
危険を避けるための運転について考えてみましょう。



協力:(公財)交通事故総合分析センター



どのような危険があり、どういった運転をする必要がありますか？



交通
状況

- 夜間の配送が終わり、会社に帰るところです。
- 郊外の閑散とした、街灯のない片側1車線の道路を走行しています。
- 道路の先の左側に営業中のコンビニがあります。

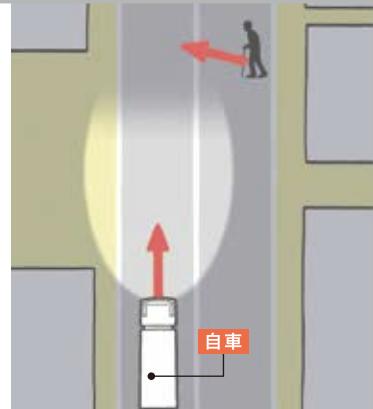


このような危険が！



右から横断してきた歩行者との衝突

- 夜間、横断中の高齢歩行者と四輪車との衝突は典型的な事故のひとつ。特に歩行者が右側から横断するパターンが多い。理由として、高齢者は一般的に歩行速度が低下し、渡り切る前に接近する車と衝突する可能性がある。
- ヘッドライトが照らす範囲外は暗く、横断してきた人に気づきにくい。



このような運転を！



周囲が暗く見えづらい夜間は、いつも以上に注意

- コンビニ、店舗周辺は人や車が集まる場所である。そのため、横断しようとする歩行者や無灯火の自転車がないか十分確認する。



明るい場所をじっと見つめるのを控え、速度を落とし周囲の安全を確認

- 暗い環境の中に明るい店舗があると、その明るさに目を奪われ、危険を見落とす可能性がある。

参考:イタルダインフォメーション No.118「高齢歩行者の道路横断中の事故」

[お詫びと訂正]

6月号(雨天時、停車車両の陰からの横断者)の解答「このような運転を！」において、道路交通法第38条第2項の内容に基づき、お詫びし訂正させていただきます。